# 第2節 感 染 症

### 1 結核予防

### (1)新登録状況

表 1 新登録状況 (市町別·年齢別)

(平成26年)

			活 動		結 核				潜在性
`			肺糸	吉 核 活	動性		肺外	罹患率	結核
		総数	総数	喀痰塗抹 陽 性	その他の 結 核 菌 陽 性	菌陰性 ・ その他	肺 外 結 核 活動性	(人口10万 対)	感染症 治療中 (別掲)
	管内計	30	20	8	10	2	10	11. 4	6
	かほく市	2	2	1	1	-	-	5.8	2
市	白山市	8	3	3	-	-	5	7. 3	1
町別	野々市市	10	8	3	4	1	2	17. 9	2
为门	津幡町	5	4	1	2	1	1	13. 5	1
	内灘町	5	3	_	3	_	2	18. 6	_
	29歳以下	3	2	-	1	1	1	3. 7	1
	30~39歳	1	_	_	-	-	1	2. 9	-
年齢	40~49歳	6	6	1	4	1	-	15. 7	2
別	50~59歳	1	1	1	_	_	_	3. 3	_
	60~69歳	6	6	2	4	_	_	16. 4	2
	70歳以上	13	5	4	1	_	8	31. 3	1

### (2) 治療状況

表 2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
治療成功割合	100	66. 67	76. 92	73. 52	55. 56	40.00	38. 50
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0	0	0	7. 70
死亡割合	0	8. 33	23. 08	11. 76	27. 78	20.00	15. 40
情報不明割合	0	1.82	0	3. 61	0	0	7. 70

### (3) 定期健康診断実施状況

### 表 3-1 定期健康診断状況

(平成26年度)

			受診率		検 査 卢	容	患 者	発病の恐れの
	対象者数	受診者数	(%)	ツ反	間接撮影	直接攝影	発見数	ある者
事業主	10, 577	9, 934	93. 9		2, 961	6, 991	_	_
学校長	5, 063	5, 524	109. 1		3, 160	2, 364	-	_
施設長	1,892	1, 721	91.0		729	974	-	_
市町長	54, 687	14, 042	25. 7		3, 389	10,653	ı	_
合計	72, 219	31, 221	43. 2	-	10, 239	20, 982	ı	-

表 3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成26年度)

	, _,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ED FILLS				( 1 /9/4= 0 1 /20/
	区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者
	管 内	54, 687	14, 042	25. 7	0	0
	かほく市	8, 691	3, 479	40.0	0	0
般 住	白山市	23, 321	3, 142	13. 5	0	0
民検	野々市市	8, 680	3, 044	35. 1	0	0
診	津幡町	7, 864	2, 059	26. 2	0	0
	内灘町	6, 131	2, 318	37.8	0	0

### (4)接触者健診

表 4 接触者健診

(平成26年度)

双工 及四日	NC HZ										\ 1	77,20		
	対象	受診	受診率	保健所実施分 検査内容内訳					機関委託 査内容内		その	発見	発病	
	者数	者数	(%)	(実)	QFT	間接	直接 撮影	(実)	ツ反	間接 撮影	直接 撮影	他実 施分	患者 数	の恐 れ
患者家族	50	50	100.0	23	23			27	4	-	26	_	-	_
その他	187	185	98. 9	95	95	_	_	53	2	-	51	28	_	4
合計	237	235	99. 2	118	118	-	-	80	6	-	77	28	_	4

# (5) 管理検診 表5 管理検診

(平成26年度)

<u> 衣り</u> 目壁伊	マル						(-	門以20十段)
		受診率		受診機関				再発の
対象者数	受診者数	(%)	保健所	委託医療 機関	その他	要医療者数	要医療率	恐れの ある者
121	116	95. 9	-	68	48	-	-	-

### (6) 結核対策特別促進事業

表 6 結核対策特別促進事業内容一覧

(平成26年度)

衣 的 和 核 的	水付別促進爭未的谷 身	친		(平成20平度)
事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師 に対し、最近の結核医 療についての知識の普 及を図り、適切な結核 医療を推進する。	10月3日(金) 19:00~21:00	対象者 結核医療に携わる医師 および医療従事者等 参加者:51人	講演 「結核院内(施設内)感染対策の手引き(平成26年度版)改正ポイント」 講師: 公益財団法人結核予防会 結核研究所 副所長 加藤 誠也 先生
	結核に対する正しい知 識を普及し、地域にお ける結核予防の推進を 図る。	12月1日(水) 13:30~16:30	対象者 保育所・幼稚園・高齢 者福祉施設等関係職員、 市町関係職員等 参加者:109人	講話 「知っておきたい結核対策のポイント」 講師:石川中央保健福祉センター職員

#### 2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。さらに平成15年11月、近年の海外における感染症の発生状況や国際交流の進展、保健医療を取り巻く環境の変化を踏まえ、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。 また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及 び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

#### (1) 感染症発生状況(一類·二類·三類·四類·五類:全数把握)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

	_	年	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
疾患	. 別		11	10	13	20	21	22	20	21	20	20
	1	エボラ出血熱										
_	2	クリミヤ・コンゴ出血熱										
類	3	痘 そ う										
感	4	南 米 出 血 熱*										
染	5	ペスト										
症	6	マールブルグ病										
	7	ラ ッ サ 熱										
	1	急性灰白髄炎										
	2	結 核 <b>*</b>			35	32	48	49	60	33	39	37
二	3	ジフテリア										
二類感染症	4	重症急性呼吸器症候群										
染症	5	中東呼吸器症候群										
	6	鳥インフルエンザ(H5N1)										
	7	鳥インフルエンザ(H7N9)										
=	1	コレラ										
類	2	細 菌 性 赤 痢	1		1	1	2					
感	3	腸管出血性大腸菌感染症	9	14	39	37	15	26	18	8	13	4
染	4	腸チフス										
症	5	パラチフス										

\* 平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患 (結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

表 2 四類・五類感染症(全数把握)の発生状況(石川中央管内・年次推移)

	_							1				
		——————————————————————————————————————	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
疾	患											
	1	E 型 肝 炎									1	
	2	ウエストナイル熱										
	3	A 型 肝 炎		1	1							
	4	エキノコックス症										
	5	黄     熱										
	6	オ ウ ム 病										
	7	オムスク出血熱*										
	8	回帰熱										
		キャサヌル森林病*										
	9											
	10	Q 熱										
	11	狂 犬 病										
	12	コクシジオイデス症										
	13	サ ル 痘										
	14	重症熱性血小板減少症候群										
	15	腎症候性出血熱						1				
	16	西部ウマ脳炎*										
	17	24 A 444 A 1704 A										
四	18											
	19	チクングニア熱										
75.	20	つ つ が 虫 病										
類	21	デング熱										
感	22	東部ウマ脳炎*										
/2X	23	鳥インフルエンザ										
染	24	ニパウイルス感染症										
*	25	日 本 紅 斑 熱										
症		日 本 脳 炎										
	27	肺 症 候 群										
	28	Bゥイルス病										
	29	鼻 疽 *										
	30	ブルセラ症										
	31	ベネズエラウマ脳炎*										
	32	ヘンドラウイルス 感 染 症 *										
	33	感   染   症   *     発   し   ん   チ   フ   ス						<del>                                     </del>				
								-				
	34							ļ				
	35	マラリア						ļ				
	36	野 兎 病										
	37	ラ イ ム 病										
	38	リッサウイルス感染症										
	39	リフトバレー熱*										
	40	類 鼻 疽 *						1				
	41	レジオネラ症	1		2	3	1	3	7	1	2	5
	42	レプトスピラ症	-				-		,	-		
	43	ロッキー山紅斑熱*						-				
		I .	- 74 <del></del> )=	· L in der	· - ^	₩ <u>/</u> Jm 1□	க ப ச	1. 2.	ъ <del>"н</del> н			
*	平月	え19年4月の感染症新法	・以 IF に	. より新	rたに全	数 把 据	: (/) 対象	となっ	たりま			

<sup>\*</sup> 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

(結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

患別	年	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1	アメーバ赤痢		2			2		1	1	2	3
2	ウイルス性肝炎		1		1						1
3	急 性 脳 炎	3	2	2		1	1	2			
4	カルバベネム耐性腸管細菌感染症										1
5	クリプトスポリジウム症										
6	クロイツフェルト・ ヤ コ ブ 病		1						1		
7	劇症型溶血性レンサ 球 菌 感 染 症					1		1	2	1	
8	後天性免疫不全症候群										
9	ジ ア ル ジ ア 症					1					1
10	水痘(入院)										
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	
12	侵襲性肺炎球菌感									3	3
13	侵襲性髄膜炎菌感 杂 症										
14	先天性風しん症候群										
15	梅    毒				1	1	1	1		3	2
16	播種性クリプトコックス症										
17	破 傷 風						1				
18											
19	バンコマイシン耐性 腸 球 菌 感 染 症										
20	風 し ん									3	
21	麻 し ん*				3						
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症										
23	髄膜炎菌性髄膜炎										
	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23	思別  1 アメーバを性脳 (	息別       17         1       アメーバ 赤 痢         2       ウイルス性肝炎         3       急性 脳 炎         4       別場 が         5       クリプトスプリンル         6       クヤ 原症 が         7       別球 大性 免疫 不全症 健群         9       ジアル ジ感炎 膵臓         9       ジアル ( ) イ菌 肺染 膜         10       水 痩 性ザ 性 療         12       優感 襲性 い ル症 菌症         13       優感 襲性 強	BN	思別	### 17 18 19 20  1 アメーバ赤痢 2 1 1 1 1 1 3 急性 階 炎 3 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	### 17 18 19 20 21  1 アメーバ赤痢 2 1 1 1 2 1 2 2 2 2 1 1 3 急性 脂炎 3 2 2 1 1 4 加州で 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 3 2 2 2 1 1 3 2 2 2 1 1 3 2 2 2 1 1 3 2 2 2 1 1 2 2 2 2	無別	### 17 18 19 20 21 22 23 1	虚別	## 17 18 19 20 21 22 23 24 25 25 27 26 27 27 27 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28

<sup>\*</sup> 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患 (結核については平成19年4月からの集計である。)

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月までは感染症新法、平成15年11月及び平成19年4月以降は改正法に基づく届出による。

### (2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況(人数)

表 3 小児科·内科·眼科疾患(週報)

(平成 26 年)

		1						1		1	1			1
感 染 症	区分	1 月	2 月	3 月	4月	5月	6月	7月	8月	9 月	10 月	11 月	12 月	総計
インフル	管内	290	996	1857	312	35	0	0	0	0	0	36	385	3911
エンザ	県内	1375	4091	6147	1165	250	1	0	1	0	0	56	946	14032
RSウイルス	管内	23	12	8	3	8	0	0	0	5	18	72	87	236
感 染 症	県内	89	95	41	18	22	2	9	3	36	153	298	393	1159
咽頭結膜熱	管内	25	10	44	21	61	53	21	21	17	4	9	8	294
型 與 柏 族 然	県内	82	147	158	104	200	140	120	84	39	22	39	63	1198
A群溶血性	管内	29	51	58	65	117	91	33	23	12	20	48	109	656
レンサ球菌咽頭炎	県内	170	292	378	323	534	347	177	116	111	196	289	529	3462
感染性胃腸炎	管内	241	283	274	223	362	176	106	104	73	164	343	376	2725
恩 朱 任 目 肠 火	県内	868	842	809	688	1067	629	403	351	303	612	888	1237	8697
水痘	管内	87	105	124	81	125	30	11	17	8	25	32	52	697
小 25	県内	239	347	393	229	288	122	59	74	39	92	163	169	2214
手 足 口 病	管内	2	2	4	12	125	30	11	17	8	25	32	52	697
子 足 口 焖	県内	9	24	49	34	39	145	339	597	457	178	64	60	1995
   伝染性紅斑	管内	2	3	4	4	31	28	12	8	4	4	3	7	110
<b>四条</b> 庄 起 见	県内	2	6	16	13	51	85	52	37	26	38	61	83	470
  突発性発しん	管内	9	12	19	25	45	31	32	36	12	28	18	23	290
大光 圧光 じん	県内	36	35	55	58	91	74	83	94	48	79	54	48	755
百 日 咳	管内	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	4
	県内	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0	0	6
ヘルパン	管内	0	0	1	0	0	2	50	46	13	3	0	0	115
ギーナ	県内	0	0	3	2	12	34	179	254	98	29	4	0	615
流 行 性	管内	1	3	4	1	8	8	19	21	19	29	12	7	132
耳下腺炎	県内	30	41	60	42	56	52	79	64	48	44	34	29	579
急性出血性	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結 膜 炎	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流 行 性	管内	7	5	3	8	9	0	2	3	5	2	3	2	49
角結膜炎	県内	12	10	8	9	14	1	6	12	11	7	12	6	108
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	4	0	0	0	0	1	0	2	0	0	7
マイコプラ	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
ズマ肺炎	県内	7	5	3	3	10	8	11	18	10	19	19	17	130
クラミジア	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺炎	県内	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
感染性胃腸炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(ロタウィルス)	県内	0	0	1	0	14	4	0	0	0	0	1	1	21

表 4 STD疾患·薬剤耐性菌感染症(月報)

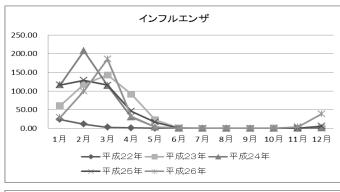
(平成 26 年)

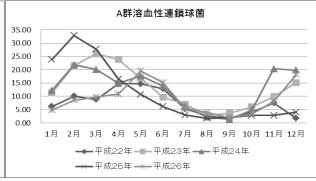
感染症	区分	1月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	総計
性器クラミジア	管内	3	5	4	5	4	5	5	8	2	3	4	2	50
感 染 症	県内	25	25	15	21	24	21	25	28	23	22	22	17	268
性器ヘルペス	管内	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	5
ウイルス感染症	県内	7	12	5	9	6	4	10	6	10	5	7	5	86
尖 圭	管内	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	0	5
コンジローマ	県内	4	3	2	7	7	7	7	5	6	6	8	1	63
淋 菌 感 染 症	管内	3	4	1	3	2	2	2	3	1	2	1	2	26
	県内	18	16	6	11	8	5	12	14	14	13	4	10	131
メチシリン耐性黄色	管内	3	4	8	2	5	4	2	3	2	10	6	8	57
ブドウ球菌感染症	県内	22	23	19	11	15	15	9	16	19	22	19	23	213
ペニシリン耐性	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺炎球菌感染症	県内	4	3	2	4	2	1	0	1	0	1	0	0	18
薬剤耐性緑膿	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
菌感染症	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性アシネト	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バクター感染症	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

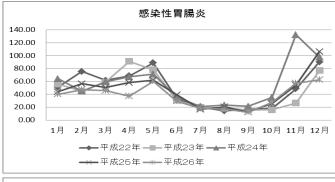
※薬剤耐性アシネトバクター感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

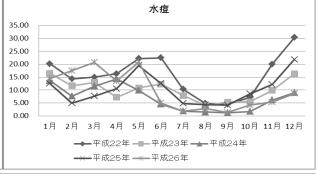
イ 疾患別発生状況 (石川中央管内・定点あたり報告数)

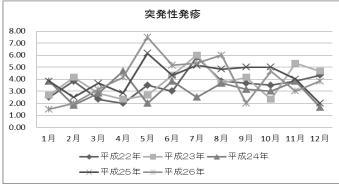
図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移(平成22~26年)

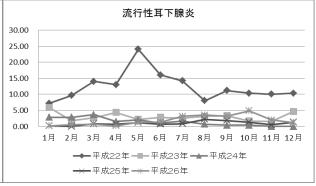












#### 図2 STD疾患の年齢別発生状況 (平成26年)

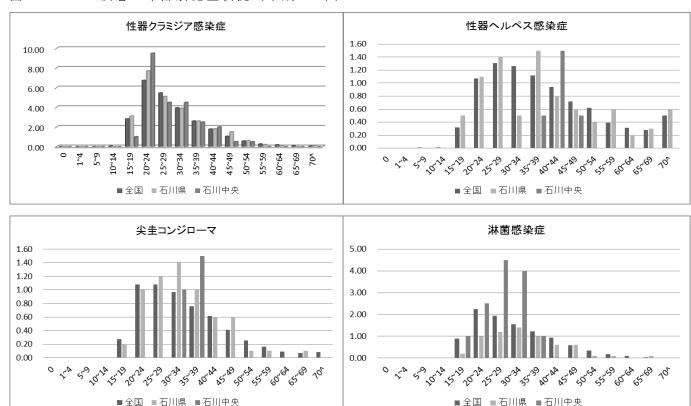
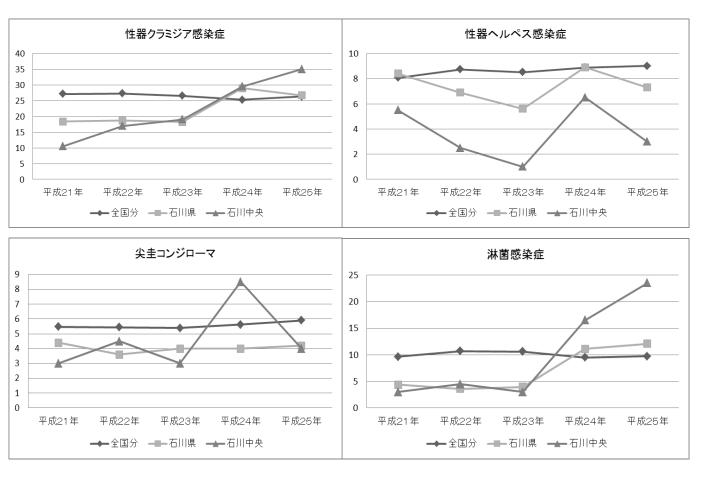


図3 STD疾患発生状況の経年推移



# (3) 感染症予防相談・訪問指導

表 4 感染症予防相談·訪問指導状況

(平成 26 年度)

		1 類原	以染症	2類/	感染症	3 類原	以染症	4 類原	以染症	5 類原	以染症	その	)他	Ē	H
Z	区分	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
+u ⇒k	来所			27	64	5	8			404	404	1	1	437	477
相談	電話		7		1,006		84		56		133		106		1, 392
訪問	指導			44	95	6	6	3	3	6	6	3	3	62	113

### (4) 感染症検査

表 5 感染症検査実施状況

(平成 26 年度)

×	<b>三</b> 分	患者・患者 との接触者	食品取扱 従事者	給食施設 従事者	水道給水 従事者	その他	計
検査	依頼						
件数	行政	30	4				34
陽性	上件数	2					2

<sup>※</sup>感染症発生届出・感染症集団発生報告を受けて実施した検査件数

### (5) 感染症予防研修会

(平成 26 年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成26年12月1日(月) 14:00~16:00 いしかわ総合 スポーツセンター	<ol> <li>「感染症予防の基礎知識と環境整備」 「感染性胃腸炎を想定した嘔吐物の処理方法について」 健康推進課職員</li> <li>「入浴施設のレジオネラ対策について」 生活環境課職員</li> <li>「知っておきたい結核対策のポイント」 健康推進課職員</li> </ol>	保育所・幼稚園・ 高齢者福祉施設 等の担当者 市町担当者	166 人

### (6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 26 年度)

実施日	施設数
認可外保育所(12月)	2ヶ所
地域密着型高齢者施設(白山市)(10~2月)	5ヶ所

<sup>※</sup>公立保育所は最低基準検査、法人保育所は指導監査と併せて感染症予防の指導を実施

### (7) 感染症に関する健康教育

(平成 26 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 26 年 5 月 15 日 10 時~11 時 有料老人ホームかめはうす	有料老人ホーム職員	講義: ノロウイルス感染症、腸管出血性大腸菌感 染症について	6名
平成 26 年 9 月 4 日 15 時~17 時 白山市福祉ふれあいセンター	白山市法人保育園主 任保育士	講義:保育所における感染症対策 実技:嘔吐物の処理方法	21名
平成 26 年 10 月 23 日 14:40~16:10 石川県立看護大学	石川県立看護大学 4 年生のうち「感染看 護学」を選択した者	講義:地域における感染症予防と対応	40 名
平成 26 年 10 月 31 日 18:30~19:30 特別養護老人ホーム福寿園	福寿会グループ 事業所職員	講義:感染症の基本とインフルエンザ予防	100名
平成 26 年 11 月 5 日 13 時~14 時 高松児童館	児童館厚生員 学童クラブ指導員 子育て支援センター保育士	講義:冬期に流行しやすい感染症	25 名
平成 26 年 11 月 6 日 13:30~15:00 白山市聴覚障害者生活教室	白山市聴覚障害者」 生活教室参加者	講義:インフルエンザ・ノロウイルスの予防 家庭での食中毒予防 実技:手洗いチェック	20 名
平成 26 年 12 月 16 日 17:45~19:00 金沢南ケアセンター	金沢南ケアセンターグループ施設職員	講義:冬期に流行しやすい感染症	40 名
平成 27 年 1 月 7 日 10 時~12 時 佛子園	佛子園職員	講義:感染症予防の基本 実演:感染性胃腸炎を想定した吐物処理方法 実技:手洗いチェック	20 名
平成 27 年 1 月 21 日 10:15~11:15 FMののいち	ラジオリスナー	ラジオ出演:冬期に流行しやすい感染症	

### 3 エイズ・性感染症予防

### (1) H I V 患者·感染者届出状況

表 1 HIV患者·感染者届出状況(平成26年12月28日現在)

	H I V感染者	AIDS患者
全 国	16, 858	7, 633
石川県	72	36

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

### (2) エイズ相談・検査

表 2 エイズ相談・検査実施状況

年度 区分	11. 14 11.	相談	受 付	件 数	相談内	容(再掲)	検査(再掲)	相談方	法 (再掲)
	地 域 別	男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来 所	電話
35 401 F F	石川中央	74	39	113	14	99	73	101	12
平成21年度	河北地域センター	46	10	56	16	30		31	25
亚子尔东	石川中央	90	54	144	4	140	115	140	4
平成22年度	河北地域センター	18	10	28	2	26		27	1
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
十成23年度	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
十成24年度	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
十八八八十八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2
平成26年度	石川中央	120	60	180	20	162	124	163	17
干风20年度	河北地域センター	9	2	11	5	4		7	4

### (3) 性感染症相談

表 3 性感染症相談状況

区分	一		<b>→.t</b> a	t-l Net			( <del></del>	1	I NI	/ <del></del>
	地 域 別	相	談	件 数	血液検針	查受付件数	(再掲)	相談	方 法	(再 掲)
年度	地 域 办	男	女	計	男	女	計	来 所	電話・メール	計
平成22年度	石川中央	52	34	86	50	34	84	84	2	86
十八八八十八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	河北地域センター	17	9	26	16	9	25	26	_	26
平成23年度	石川中央	62	41	103	62	40	102	102	1	103
	河北地域センター	9	6	15	9	6	15	15	_	15
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
十八八八十八尺	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	<u> </u>	64
平成25年度	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	_	5
平成26年度	石川中央	88	48	136	88	48	136	136	_	136
	河北地域センター	4	2	6	4	—	4	4	2	6

#### (4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

#### ア 講演会

目 的:管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい 知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時: 平成26年7月7日(月) 15:20 ~ 16:10

場 所:石川県立松任高等学校 対象者:1年生の生徒 200人

講師: セクシュアリティカウンセラー・助産師 あねざきしょうこ

内容:生と性の学習会「こころ・からだ・性~「性」と「生」の自立をめざして~」

#### イ 健康教育

日 時:平成26年11月17日(月) 10:40~12:00

場所:石川県立大学対象者:1年生 101人

講師:石川中央保健福祉センター職員内容:エイズ・性感染症について

日 時:平成26年1月22日(月) 14:30 ~ 15:20

場 所:石川県立鶴来高等学校

対象者: 2年生 130人

講師:石川中央保健福祉センター職員

内 容:性感染症の予防と検査

#### ウ 普及啓発・広報

①「HIV検査普及週間(6月1日~7日)」のPR

内 容:管内の大学でポスターの掲示及びチラシ入りのポケットティッシュ配布、所内にポスター掲示 管内市町へポスター配布

②ラジオ (FM-N1) での広報

内 容:保健所「エイズ/性感染症相談・検査」事業のPR 等

日 時:平成26年11月19日(水) 10:15~11:15

③成人式でのチラシの配布

内 容:保健所のエイズ検査のPR 等

#### 4 ウイルス肝炎対策

#### (1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況

(平成26年度)

区分	地域別	相談件数	血液検	査受付件数 (	再掲)
年度	地 域 別	作伙什致	男	女	計
平成22年度	石川中央	400	49	38	87
十八八八十尺	河北地域センター	187	15	10	25
# <b>4</b> 00 F F	石川中央	261	54	36	90
平成23年度	河北地域センター	124	8	5	13
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
十八八24十尺	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
十成25千度	河北地域センター	121	0	1	1
亚	石川中央	188	84	41	125
平成26年度	河北地域センター	61	0	4	4

#### (2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内(金沢市を除く)に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス 検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診 の機会がなかった者である。

平成25年度の管内受診者は111人(昨年度116名)で、その内B型肝炎陽性者は0名(昨年度2名)、 C型肝炎陽性者は1名(昨年度2名)確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

### (3) 研修会

表 2 肝炎ウイルス感染者等支援事業 (肝炎に関する講演会)

(平成26年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成 26 年 11 月 25 日 14:00~15:40 石川中央保健福祉センター	・白山市及び野々市市の 平成14~26年度肝炎ウ イルス検診要精検者 ・肝炎ウイルス検査事業及 び肝炎ウイルス相談・検 査において陽性者 ・管内市町肝炎ウイルス検 診担当者 等	講演 「B型肝炎、C型肝炎の 正しい知識と最新の治療」 講師:金沢大学附属病院消化器内科 助教 島上 哲朗 氏	9人(市町:1人)

# 5 予防接種

表 1 管内市町予防接種担当者連絡会

(平成26年度)

日時・会場	対 象	内 容	参加状况
日時・会場 平成 27 年 2 月 18 日 10:00~11:30 石川県庁	市町予防接種担当者	1 定期の予防接種における質の向上について ・累積予防接種率等について ・石川県風しん抗体検査事業について ・B型肝炎ワクチンの定期接種化について(資料提供) 2 情報交換 1)今後の高齢者肺炎球菌ワクチンの接種について(接種期間:通年・インフルエンザと合わせるか、平成31年度以降の対応) 2)予防接種率向上のための接種勧奨対策 3)里帰り先での予防接種費用・対応について 4)3混ワクチン販売終了後の接種状況・供給状	参加状況 管内 5 市町 及び当者 計 8 人
		況について	